令和6年12月16日 企画総務委員会資料 企画財政部用地·施設活用担当

旧坂本小学校跡地暫定広場における取組について

1 概 要

現在、当広場の認知度を高め、利用を促進するための公民連携による社会実験を継続的に実施しているが、地域住民から親しみやすい愛称名の提案があった。今後、愛称名を使用しながら、更なる当該地の可能性の把握や、社会実験を踏まえた地域住民との意見交換を重ね、地域活性化や当該地の価値の向上に資する取組を進めていく。

2 暫定広場の愛称名について

- 愛称名 : 「さかもと朝顔広場」
- 周辺3町会からの要望
 - ・現在の名称は、長くて硬いイメージがあるため、呼びやすい愛称名を使用したい。
 - ・旧坂本小学校の跡地であることから、愛称名には「さかもと」の名称を入れたい。
 - ・毎年7月に入谷朝顔市が開催されることから「朝顔」も入れたい。
 - ・これらを踏まえ、愛称名は「さかもと朝顔広場」とし、知名度の向上や地域に馴染 んだ親しみやすい広場となることで、地域の活性化につなげていきたい。

3 社会実験の実施概要及び結果

(1) イベント名: niko フェス in 旧坂本小学校跡地

○実施概要

- ① 開催日時:令和6年10月5日(土)10時~15時(天候 雨)
- ② 内容:ワークショップ、キッチンカー、物販
- ③ 主催:一般社団法人SEM

○実施結果

①時間帯別の滞在者(延べ人数)

時間帯	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台	14 時台	計
滞在者数(人)	186	570	333	189	112	1,390

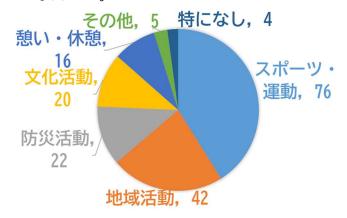
② アンケートの主な結果

・今後どのようなイベントや企画があれば参加したいか。



N=105 (無回答22含む)

・これからこの場所でどのようなことを したいか。



N = 1.85

○来場者の主な意見

- ・たくさんのワークショップがあるイベントは珍しく楽しかった。
- ・このような大規模なイベントは体験できないので、また是非開催して欲しい。

○主催者の主な意見

- ・子育て世代が多いエリアということが分かった。
- ・雨の中、自宅から徒歩で来場してきた方が多かった。

○社会実験の効果

- ・子供が楽しめるワークショップなどを通じて、広場の認知度が向上した。
- ・悪天候でも集客が見込める広場であることが確認でき、イベント主催者側とともに、 今後の地域活性化等の経験値を高めることができた。

〇状況写真(別紙)

(2) イベント名:コミュニティイベント てん (雨天により中止)

○ 実施概要

① 開催日時:令和6年11月2日(土)11時~15時30分(天候 雨)

② 内容:ワークショップ、スポーツ体験、物販、紙飛行機飛ばし大会など

③ 主催: てん実行委員会

4 今後の予定

令和7年3月 地域との意見交換会開催

別紙

令和6年10月5日(土)社会実験実施状況写真



ワークショップ①



ワークショップ②



キッチンカー



全体の様子